

令和8年度

1年生が友人に向けた

押し本

みんなで選んだ本の総選挙

大学ナビ講座「図書館利用法」の授業では1年生の皆さんの「押し本」をきいてみました。講義中に皆で選んだ押し本は9冊、その中から読んでみたい本1冊を選んでもらいました。

1位



52ヘルツのクジラたち  
町田そのこ  
中央公論新社

東京から海辺の町へ移り住んできた主人公貴湖(きこ)と傷ついた少年ムシ。過去に傷を抱えた二人が出会い、支え合いながら新たな希望を見出していく物語です

31人が推しています

2位



コーヒーが冷めないうちに  
川口駿和  
サンマーク出版

過去に戻れる不思議な喫茶店「フニクリフニクラ」大切な人に会うため後悔を抱えた様々な人が喫茶店を訪れます

3位



赤い指  
東野圭吾  
講談社  
加賀恭一郎シリーズの第7作

4位



ナースの卯月に視えるもの  
秋谷りんこ  
文藝春秋

患者の「思い残し」が視える看護師の卯月不思議な力で卯月は患者の心に寄り添っていきます

5位



病院というヘンテコな場所が教えてくれたコト。  
仲本りさ  
いろは出版

看護師である作者が病院での出来事を描いたイラストエッセイ

6位



ガリレオの苦悩  
東野圭吾  
文藝春秋  
ガリレオシリーズ第4弾  
内海刑事が初めて登場

6位



勉強が面白くなる瞬間  
パク ソンヒョク  
ダイヤモンド社  
よめば勉強したくなる！  
勉強の本質がわかる本です

8位



君の臍臓をたべたい  
住野よる  
双葉社  
病を抱える咲良と孤独な春樹  
2人のせつない4か月の物語

8位



天久鷹央の推理カルテ  
知念 実希人  
新潮社  
天才医師・天久鷹央が活躍する医療ミステリー第1弾